



『一夏九旬』

関谷沙羅師



今日行けますよ！」と小声で友人が言います。「この授業が早く終わったら、急いで走って行きましょ
う！きっと間に合いますよ！」

京都の勤式指導所で学んでいた頃のことです。

午前の授業は12時まで。しかし早く終われば、本願寺の境内横に立つ勤式指導所からは数分で本願寺の御影堂に着きます。僧侶の格好をした私達が連なって走ると、参拝で来られた方々は少し驚かれます。申し訳ないと思いつつ、正午丁度に鳴る喚鐘に間に合わせたく勇み足で進んでしまいます。それというのも、今しか聞くことのできない御文章が拝読されるからです。

私たちがご本山である本願寺では、5月15日から毎日12時に勤行に引き続き、「夏御文章 [げのごぶんしょう]」と呼ばれる、いつもと少し異なる御文章が拝読されます。それは第8代宗主である蓮如上人が84歳でいらした夏に、山科本願寺にてしたためられたお手紙5通です。

巻物になっていて、15日には御開軸[かいじく]式が行われます。私たちにとって「一夏[いちげ]九旬」の始まりであります。一夏とは、釈尊の頃、雨期であるために仏弟子が一ヶ所に留まり修行をしたというこの期間をいいます。夏御文章は8月15日の御収軸[しゅうじく]式までの93日間拝読されますので、この勤行に参拝しますと、ああ夏が来たんだなとも実感いたします。蓮如上人も同じ一夏の中でこの御文章を書いてくださっていたのです。

そもそも御文章とは、蓮如上人が浄土真宗の安心やお念仏の有り難さを、多くの方が分かるように言葉を選び記され各地に送られたもので、ご消息(お手紙)です。片仮名混じりの日本語で書かれており、字が読める人が代表して拝読することで、皆でみ教えを耳で聴かせていただいたものでした。

その数は実に250種とも言われています。沢山書いてくださったものです。浄土真宗の教えは他力の信心を根本とし、称名

5月の予定

- 1日 10時 家族法要
ご法話 羽田信生師 毎田センター所長
10時45分 日本語法要
ご法話 羽田信生師
- 2日 10-2時 日本語セミナー
ご講師 羽田信生師
- 8日 10時 家族法要
10時45分 日本語法要 関谷先生
- 15日 10時 降誕会法要
10時45分 日本語法要 関谷先生
- 22日 10時 家族法要・オヒコ受賞
10時45分 日本語 関谷先生
- 23日 10時-4時 日本語セミナー
ご講師 桑原浄信師 CBE 共同所長
- 25日 事務所休み
10時 メモリアルデイ法要
レークビュー墓地
- 29日 10時 家族法要・スカラシップ授与
10時45分 日本語法要 関谷先生

念仏は御恩報謝の行であると、蓮如上人は繰り返し、繰り返し説いてくださった。そして、その中から特に肝要な 80 通を第 9 代の実如上人が選ばれ、第 10 代の証如上人が出版してくださいました。

蓮如上人は 85 歳で往生されていらっしゃるから、夏御文章はその直前に書かれたお手紙といえます。その最晩年においても、「もろもろの雑行をすてて一心に弥陀如来をたのみ、今度のわれらが後生たすけたまへと申す」と安心の相状を詳しく述べられ、聞法が肝要であることを厳しく論じてくださっています。

蓮如上人は無常を強く意識された方です。有限のいのちを私たちが生きており、いつ終わりが来るかわからない。このことに早く気づき、間に合って聞いてくれよ、念仏申してくれよと、信心を勧められているのです。それは、あと数分で喚鐘が鳴り出すと知って私達が走っていくように、今すぐに聞かせていただくことなのです。

蓮如上人の厳しいお言葉は優しさであり、御文章が私たちに届いてくださるまでの御門主様方のご苦勞を思い、その有り難いお言葉に支えられて聞法させていただく中で、自然と頭が下がっているのが私たちの拝聴の姿勢でありましょう。駆けつけて、繰り返し、繰り返し、その内容をじっくりと聞かせていただきます。

南無阿弥陀仏



会長の挨拶

別院理事会 会長 星野アラン

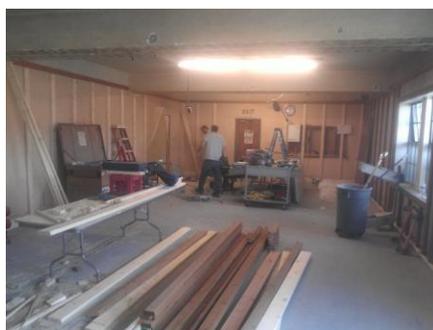


花が咲き、春らしくなりました、この季節は再成長、再生、一新を連想します。別院ではこの再生、一新がいま地下のダイニング・ルームとクラスルームで起こっています。この暗く薄汚い部屋が明るく、プログラムや活動に適した最新のスペースになります。

2013 年よりダイニング・ルームはリモデルの計画でしたが何度も「壊れるまで直さない」精神でこれまで引きずってきました。この前の理事会でそれを変え、一新することに決定したことを報告します。

3 件の「もし」というシナリオを考えました、新しい建物をウイステリア公園内に建てる、他の土地・建物を買う、今の建物を直すというチョイスです。新建築の値段やチャイナタウンとのつながり、現在地のコミュニティーへの親しみ、移転への予期できない費用などを考慮の結果、理事会では現在地に留まる事を決めました。これによって施設管理部より「壊れた所を直す」から「リノベートと改造」に変わりました、でもこれがこのように突然にスタートした理由ではありません。私達のコントラクターから 2013 年に貰った見積もり額を今も守ってくれるという機会に会い、今の手空きの時だと盆踊りの後という希望の期間でするよりも 15-20%セーブすることができました。

メンバーの数人がリモデルの準備の為に部屋の中の物を全部移動す



るのを手伝ってくれました、感謝しています。完成まで部屋を使えませんが6月の前期には終了の予定です。



理事会では長期の資金源の基盤を決めました。一年に50人の新会員の加入。過去何十年にわたり会員が減少してきました、これは大きなチャレンジでプログラムやサービスを変える必要があるかもしれません。

関谷先生はここ数ヶ月を通して、先生の別院コミュニティーへのビジョンは暖かく歓迎される所とされています。

雑物がなく、穏やかなお寺の様に、よく整備され、よく維持されている所。別院の施設と私達のプログラムによって浄土真宗の教えを感謝できる場所を作る

ことです。先生は着任以来お寺を整頓され、美化したお寺は私達を元気づけます。先生のハンディー・ウォークに気づかれましたか？お内陣がきれいになりました、青磁の香炉、木の火立て、聖徳太子と7高僧の前の前卓はオリジナルな三具足に変わりました。お内陣の後ろも宗教的な雰囲気を保つよう努力されています。関谷先生はまた今年京都で得度式を受けるミニスター・アシスタントに儀式のトレーニングもされカストロ輪番を手助けされています。



この場を借りましてアース・デイの特別法要にて多くのミュージシャンとシンガーの皆さんが素晴らしい音楽法要をお勤めくださいましたに感謝したいと思います。フル・オーケストラのような音楽の中でのクワイアーは本堂に響き渡りメンバーは本当に楽しみました。中林ケミさん計画から全ての準備ありがとうございました。

施設の一新、再生、再成長という気持ちとプログラムのチームの再計画。この話題についてまた近じかに報告します。タウンホール・ミーティングにご参加ください、そして意見をお伝えください。一緒にこの別院をスペシャルな場所にしま

しょう。南無阿弥陀仏。

羽田信生師による日英語のセミナー 4月29日 (金) 7
-9時 英語セミナー

4月30日 (土) 10-4時 日本語セミナー
5月1日 (日) 英語法要、日本語法要にてご法話
5月2日 (月) 10-2時 日本語セミナー
日本語セミナー
5月21日 (土) 桑原浄信師 日本語セミナー



花祭り法要 2016年

シアトル別院先亡者会員追悼法要

シアトル別院先亡者会員追悼法要は6月5日10時より執り行われます。この重要な法要はシアトル別院の先人の生前の貢献に敬意を払い感謝する日です。

法要中に本堂のスクリーンに先亡者のお写真が映されます。亡くなられたご家族のお写真の申し込みはメールで office@seattlebetsuin.com にお送りください。サイズは100KBまでにしてください。ご自身とご

家族のお名前と電話番号を添えてください。前年に申し込まれた方は申し込みの必要はありませんが今年外して欲しい方はお知らせください。

またデジタルの写真がない場合はお写真（カラーか白黒）を別院事務所までお持ちください。スタッフがスキャンします。お写真がない場合もお名前だけでも結構です。下に用紙があります。お写真の申し込みは5月29日までです。そのあとは写真・お名前が入るかお約束できません。合掌、

先亡者会員お名前

申し込み者 _____ 電話番号 _____

婦人会便り

サーモンディナーには多くのメンバーのご奉仕を頂きありがとうございました。一週間も前からの準備では饅頭を数百個作りました。みな素晴らしい出来栄でした。また漬物、サラダドレッシング、おはぎ、味噌汁作り、なども担当しました。当日のシフトでもがんばりました。ディナーは美味しく評判もとてもよかったです。うれしい限りです。



そのほかにメンバーやその他の別院会員がお内陣の清掃をしました。きれいになりました。

先月は忙しい月でした。1-4月の当番においてパンツリーのお掃除もしました。これまではキッチン全体のクリーニングでしたが今年から婦人会は主にパンツリーを掃除・整頓することになり第一回となりました。

婦人会のファンドレイズになります「うどん」セールチケットが売られています。5月15日に各7ドルです。別院のダイニングルームのリモデル

中で食事は少数の席がハイスクールの部屋にあります。当日はほとんどの方にテイクアウトとなっています。テイクアウトはパッケージを二つに分けスープは別になっています。他にベークセールもあります。ベークセールへの寄付もお願いします。



今年もACRSのウォーク・フォー・ライスのウォークに参加します。一緒に歩けるかたはお知らせ下さい。6月25日。スワード・パークにて。またご寄付を頂けるかたはACRSのウェブページより出来ます。グループ名は“Stepping with Sangha” チェックでのご寄付の用紙をご希望の方は事務所までお知らせ下さい。

カストロ先生のリタイアメント

31年にも亘りシアトル別院を支えて下さいました、カストロ先生のご貢献とリタイアメントをお祝いし別院ではお祝い会を開きます。11月20日。日曜法要のあとです。

先生との思い出を振り返る、古い写真や思い出話を集めています。アン・オックスライダーまでご連絡下さい。 ann.oxrieder@comcast.net or 425 454-9834

